

各 位

2018年1月11日

株式会社 オロ

## 株式会社 DK ホールディングスが基幹業務システムに オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を導入

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、株式会社 DK ホールディングス（大阪府大阪市 代表取締役社長 吉野 泰規、以下 DK ホールディングス）がオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）を基幹業務システムとして導入したことを発表いたします。また、ZAC 導入に至る経緯と導入後の効果について伺った特別インタビューを ZAC Enterprise 製品 Web サイトにて公開いたします。

### <インタビューピックアップ>

- ・紙中心の業務管理が及ぼした悪影響とは？
- ・独自システムを開発するも断念。ZAC へリプレイスした理由とは？
- ・経営数字が信頼を持てるものに。ZAC がもたらした導入効果とは？



### ■ アナログな業務管理が招いた経営危機

DK ホールディングスは、展示会やイベントのディスプレイ制作を手掛けており、企画・設計・デザイン・製作・施工・メンテナンスまでを一貫して自社内製で行なっています。同社は、創業以来、紙文書を主体とした業務管理を続けていましたが、組織の成長に伴い業務処理の遅れやミスが目立つようになり、正確な財務情報が得られにくい状況になっていました。黒字を見込んでいたのに、決算期限のギリギリになって赤字が判明するなど経営の危機を感じたため、これまでのアナログな業務管理から、システムを活用した業務管理に移行しました。

### ■ 「一気通貫の業務管理」が選定の決め手

まずは自社でシステム開発を進め、受注から納品に至るプロセスのシステム化が実現しました。しかし、その後に続く経理業務はアナログなままで、ミスや処理モレといった問題は解決しませんでした。そこで、営業から経理・財務まで一気通貫に流れる仕組みを構築するため ZAC を導入しました。

### ■ 情報の「一元化」により、経営数字の信頼性向上と業務効率化を実現

経営判断に必要な情報を 1 箇所に集約することにより、損益の把握は「2 週間に 1 回」から「リアルタイム」に変わり、営業情報や財務情報も正確で非常に信頼できるものになりました。その後、売上げは 3 倍にまで成長しましたが、経理部門の人件費はひと月当たり 30 万程度の増額に止まるなど、より効率的な仕組みが構築されています。

いかにして、経営に重要な「営業」と「財務」を盤石にし、経営危機から脱却したのか。  
DK ホールディングス様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case59.html>

### <本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 担当：藤澤 TEL：03-5843-0653 / Mail：[zac@jp.oro.com](mailto:zac@jp.oro.com)

## ■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、400 社以上の導入実績、100,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

### 特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

### 特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

### 特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

### 主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社ベクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社アイ・エム・ジェイ
株式会社 INA 新建築研究所	太陽有限責任監査法人

## ■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

## ■ 会社概要

社名	株式会社オロ	<a href="https://www.oro.com/">https://www.oro.com/</a>
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 198人 / 連結 334人	(2017年6月30日現在)
事業内容	ビジネスソリューション事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・クラウド ERP「ZAC Enterprise」 (<a href="https://www.oro.com/zac/">https://www.oro.com/zac/</a>) の開発・提供</li><li>・クラウド PSA「Reforma PSA」 (<a href="https://www.oro.com/reforma-psa/">https://www.oro.com/reforma-psa/</a>) の開発・提供</li></ul> コミュニケーションデザイン事業 ( <a href="https://www.oro.com/cd/">https://www.oro.com/cd/</a> ) <ul style="list-style-type: none"><li>・企業のデジタルマーケティング支援 (<a href="https://www.oro.com/cd/">https://www.oro.com/cd/</a>)</li><li>・企業のグローバルコミュニケーション支援 (<a href="https://www.oro.com/global/">https://www.oro.com/global/</a>)</li></ul>
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-15-19 アゼット錦 3階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル4階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd.